

「世界の図書館建築」

せんだい しょういちろう
講師 **千代 章 一郎 氏**

島根大学教授

放送大学島根学習センター客員教授

(専門分野：建築論)



住宅を除くと、図書館建築は、宗教建築と並んで最も古い建築形式のひとつです。人類がパピルスという紙を発明し、文字を刻むようになって以来、書物とそれを収蔵する建築は人間の記憶の装置として機能してきました。古代文明から立派な建物が建造され、人間と書物が変化するとともに、さまざまな図書館が建てられてきました。アレキサンドリア図書館（紀元前三世紀）と現代の図書館はどのように違うのでしょうか。島根県立図書館（二十世紀）という世界的にみても稀有な建築のなかで、図書館の魅力について考えてみたいと思います。

9月 5日（土）

**入場
無料**

時間：14:00-15:30

場所：島根県立図書館 1階集会室

定員：40 名

（事前申込制：締切9／1）

主催：放送大学島根学習センター

共催：島根県立図書館

後援：松江市教育委員会

●○● どなたでも参加できます。●○●

申込み先：放送大学島根学習センター

TEL 0852-28-5500

FAX 0852-28-1800

e-mail shimane-sc@ouj.ac.jp

※FAX,e-mailの場合は、開催日、お名前(ふりがな)、連絡先を送信してください。

*申込により取得した個人情報については、本件の連絡にのみ使用します。



参加申込 QR コード
(Google フォーム)